

|                     |   |
|---------------------|---|
| 音楽療法士セルフケア・音楽療法臨床全般 |   |
| タイトル                | 音楽療法士が職場で活躍するためのコミュニケーションの「術」   |
| 内容                  | <p>非常勤としていくつもの現場で実践を積み重ねてこられた木下先生、介護との兼任で高齢者施設での音楽療法を続けてこられた関先生、医療・福祉現場で音楽療法を実践されてきた高橋先生にご登壇いただきます。</p> <p>各講師の体験談から、音楽療法士が職場で活躍するための工夫や、自己の感情をポジティブに変えていく術などを伺っていきます。</p>  |
| 講師名<br>プロフィール       | <p>●白川 ゆう子（しらかわ ゆうこ） 司会・まとめ<br/>昭和音楽大学音楽芸術運営学科音楽療法コース卒業<br/>同大学院修士課程音楽芸術運営専攻（音楽療法）修了<br/>日本音楽療法学会認定音楽療法士<br/>現在、昭和音楽大学専任講師<br/>主に、児童領域と高齢者領域での実践を行っている。</p> <p>●木下 容子（きのした ようこ） 実践報告1<br/>洗足学園音楽大学音楽教育専攻卒。同大学附属音楽療法士資格取得準備講座修了。東京学芸大学大学院教育学研究科特別支援教育専攻修了。教育学修士。日本音楽療法学会認定音楽療法士。精神科病院、高齢者施設、グループホーム、就労継続支援事業所、放課後等デイサービス等の現場で音楽療法を実践。東邦音楽大学准教授。<br/>主な著書：音楽療法を知る（共著・杏林書院）</p> <p>●関 郁史（せき ふみひと） 実践報告2<br/>日本音楽療法学会認定音楽療法士。洗足学園音楽大学卒業・東京国際音楽療法専門学院卒業。<br/>中学生の時に宮城まり子氏（ねむの木学園の創立者）の講演に感銘を受け、障害児への音楽教育に興味を持つ。大学卒業後は知的障害者更生施設の支援員を経て、介護老人保健施設にて常勤の音楽療法士として介護との兼務にて「生活の中の音楽」について考えてきた。現在は旭出学園（特別支援学校）にて小学部の教諭として音楽を担当している。</p> |

●高橋 由貴子（たかはし ゆきこ） 実践報告3

日本音楽療法学会認定音楽療法士。医療法人大誠会内田病院音楽療法士。3年間非常勤の後、正職員として通算16年勤務。法人内の病院・高齢者施設・保育園等にて音楽療法を行う傍ら、歌声喫茶や大正琴教室の運営に従事。看護大学や介護予防教室の講師、地域のサロン運営のアドバイザーとして参画している。仕事をする上で知っておきたい事を学ぶ中で認知症ケア専門士、保育士、シナプソロジーインストラクターの資格取得。